

平成 30 年度
《自平成 30 年 7 月 1 日至平成 31 年 6 月 30 日》

事業計画書

一般財団法人神道文化会

平成30年度事業計画書

I、実施事業(継続事業)(定款第4条1号から第5号)

1、神道の思想・文化に関する研究及び情報提供

(1) 学術研究書「神道文化叢書」の企画・編集

神道の思想や文化に関する高度な学術研究について公表の機会を提供するため、「神道文化叢書」を刊行している。本年度は第44輯 仮題『伊勢神宮神仏習合史の研究』多田實道氏(皇學館大学准教授)を刊行予定。(別紙1参照)

(2) 機関誌「神道文化」の発行

神道文化の普及、神道精神の昂揚を目的として、機関誌を発行している。随筆、対談(座談会)、学術小論文等を掲載。本年度は第31号を発行予定。

2、講演

毎年1回「神道文化」をテーマにした公開講演会や大学教授らによるミニシンポジウムを開催している。

対象：一般公衆(ホームページ、ポスター掲示、チラシ配布、ダイレクトメール等により参加者を募集)

3、神道文化功労者表彰

毎年、当会の「神道文化表彰規程」に基づき、神道文化の昂揚、普及、研究に功績のあった個人もしくは団体を選定し、表彰を行っている。

表彰対象は以下の通りである。

- 1 多年神道文化高揚に精励し、その功績拔群なる個人もしくは団体
- 2 神道文化に関する学術研究において、その功績の顕著なるもの
- 3 神道ならびに神社に関する広報・教化活動において、その功績顕著なるもの
- 4 神道関係団体において、その活動が優秀なるもの
- 5 神道文化高揚のため功労あるもの

支給総額：50万円

4、助成金制度

(1) 神道芸能普及費の支給

当会の「神道芸能普及費支給規程」に基づき、神道芸能の普及・昂揚のため活動している個人及び団体に対して、援助金を支給し、その活動を支援している。

支援対象は以下の通りである。

- 1 歴史的民俗的に神道及び神社とかかわりある音楽ならびに舞踊(その他これに類するものを含む・以下同じ)
- 2 神道行事に関わる音楽ならびに舞踊
- 3 神社祭祀に関わる音楽ならびに舞踊
- 4 神道文化昂揚普及に関わる音楽ならびに舞踊

支給額：表彰選考委員会において決定。

(2) その他の助成金の支給

昨年度に引き続き、國學院大學が文部科学省平成28年度選定「私立大学研究ブランディング事業」の一環として実施する第2回「古事記アートコンテスト」の事業に対し、助成金を支給し、次の活動を支援する。

- 1、事業名称 第2回古事記アートコンテスト
- 2、事業の趣旨 『古事記』の正しい理解及び日本文化への関心を促すことを目的とし、全国の大学生や大学院生から『古事記』の内容に関するイラストや絵画を募る。

支給額： 限度額 30万円

以上

II、その他の事業(出版等)

本会は、児童向け教化冊子「杜のシリーズ」8冊を神道青年全国協議会と共同で企画・発行しているほか、一般財団法人に移行後、良書普及を目的に本会既刊書の復刻、再版等を行っている。

以上